

古澤龍/Ryu Furusawa

CV

東京・千葉を拠点とするアーティスト。メディウムや鑑賞環境そのものの条件を操作することで、主観と客観の境界が揺らぐ曖昧な状態を画面に生成することを試みている。近年の活動の中心は、動画記録とデジタル座標変換を組み合わせ、映像に刻まれた時空間構造を書き換えるアプローチである。視覚メディアの制度や慣習によって前提化されてきた時間・空間の認識に対して、映像の時間経験を模倣するメディウムの特性と、その構造そのものへの介入を組み合わせることで、オルタナティブな捉え方を実践的に探り続けている。

受賞歴に、Prix Ars Electronica 2024 Honorary Mention、第25回 文化庁メディア芸術祭アート部門 審査員推薦作品。近年の展示に、東京都現代美術館「mission ∞ infinity | space + quantum + art」(2026)、HOW アート美術館上海(2025)、NTT ICC「ICC Annual 2024」など。また、アーティストコレクティブ「ヨフ(YOF)」としても活動している。

・展示

2026 [Solo] “Passing”, NEORT++(東京)

2026 [Selected] “ミッション∞インフィニティ | 宇宙+量子+芸術”, 東京都現代美術館(東京)

2025 [Selected] “NOVA 5th edition”, Rezidenta9(ブカレスト、ルーマニア)

2025 [Screening] タイ国際アニメーションフェスティバル “SiamANIMA”, SalaCinema(タイ)

2025 [Selected] “エンタングル・モーメント[量子・海・宇宙]x芸術” 2025年日本国際博覧会(大阪)

2025 [Selected] “Dazzle, Immersive experience Anemoia Tokyo”, Anemoia Tokyo(東京)

2025 [Selected] “Rear Window & Real Wonder”, HOW Art Museum(上海、中国)

2024 [Selected] “SIGGRAPH Asia 2024”, 東京国際フォーラム(東京)

2024 [Selected] “ICC アニュアル 2024 とても近い遠さ”, NTTインターコミュニケーション・センター [ICC](東京)

2024 [Selected] “Prix Ars Electronica Exhibition 2024”, レントス美術館(リンツ、オーストリア)

2024 [Selected] “やまなしメディア芸術アワード2023-24 入選作品展”, FUJIHIMURO(山梨)

2024 [Solo] “Mid Tide”, アートスペース キムラASK?(東京)

2023 [Selected] “新しい空洞 PARALLAX VOID theca2023ss”, コ本や(東京)

2023 [Group] 大原崇嘉・古澤龍 “Maneuver”, アートスペース キムラASK?P(東京)

2022 [Selected] 東京芸術大学 芸術情報センターオープンラボ2022「擬風景展」, 東京芸術大学附属美術館・陳列館(東京)

2021 [Solo] “斜めにのびして隙間からみる”, ソフトピア・ジャパンセンタービル IAMAS Showcase(岐阜)

2019 [Selected] 芸術情報センターオープンラボ「装置とは限らない」, 東京芸術大学附属美術館・陳列館(東京)

2015 [Selected] “DenchuLab.”, 旧平櫛田中邸(東京)

2015 [Group] “網膜思考 | Retinal Thinking”, アートスペース キムラASK?/ASK?P(東京)

2014 [Group] “もうひとつの都市ソラリス”, 東京芸術大学 芸術情報センター(東京)

2013 [Group] “いま、映像でしゃべること? -Galaxy Lab-”, 渋谷ヒカリエ8/COURT(東京)

2013 [Solo] “Moving Image Project vol.2 - 展示 - 古澤龍『Invisible Layer#2』”, 東京芸術大学 芸術情報センター(東京)

2012 [Solo] “AMC Sound Project - 古澤龍『silent studio』”, 東京芸術大学 芸術情報センター(東京)

2012 [Group] “Media Practice 2011-2012”, 東京芸術大学 映像研究科(神奈川)

・助成

2026 公益財団法人 花王芸術・科学財団

2025 映像作家100人 CREATOR GRANT

2025 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 スタートアップ助成

2023 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業

2023 野村財団 芸術文化助成

2023 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 スタートアップ助成

・賞

2024 Prix Ars Electronica 2024, New Animation Art, Honorary Mention

2023 山梨メディア芸術賞 2023-24

2022 文化庁メディア芸術祭 アート部門 審査員推薦作品

2021 藝大アートフェス2021 グランプリ: 東京藝術大学学長賞およびゲスト審査員特別賞

2019 ワンウォール写真賞 田中義久奨励賞

2012 東京藝術大学 大学美術館収蔵賞

・Public Collections

2012 東京藝術大学 大学美術館

・Education

2025 東京藝術大学大学院映像研究科 博士課程(映像メディア学)修了

2017-18 産業文化研究センター 研究員(IAMAS, 情報科学芸術大学院大学)

2012-2016 東京藝術大学 芸術情報センター 教育研究助手

2012 東京藝術大学大学院映像研究科 メディア映像専攻 修了

2010 東京藝術大学 美術学部 絵画科 油画専攻 卒業